

もう一つの言語「手話」、「手話」をみんなのことばに

# 手話・言語・コミュニケーション

特集  
コミュニケーションとネットワーク

## No.10

「手話」をキーワードに、社会・文化・教育・歴史など  
多様な分野から、あなたも「手話」の世界を探究しませんか。

- 巻頭言 「デジタル革命」をどう考えるか  
—21世紀の新たな変革思想をめざして— 尾関周二
- 特集 コミュニケーションとネットワーク  
「目で聴くテレビ」の歴史と課題 大嶋雄三  
聞こえるきょうだい SODA の告白と当事者宣言 藤木和子
- 特別寄稿 ろう学校理容科・美容科の歴史 (1) 大西孝志  
最初のろう教師・吉川金造 市橋詮司  
ろう者の校長・辻本繁小伝 清野 茂
- シリーズ 手話の歴史6  
釧路・根室手話の歴史 蠣崎日出雄
- 連載 手話を学ぶ人のための言語学への招待 (2)  
—社会言語学の課題— 本名信行・加藤三保子  
月曜男の物語 (3) 森崎興蔵  
手話とその語源 (9) 〈四国編 2〉〈北信越編 1〉  
東北民話・手話語り (2) 半澤啓子・穀田千賀子
- 書評 『アイヌの権利とは何か』 佐藤英治
- 事務局だより

【2022年2月刊】



A5判並製 206ページ  
定価：2,000円(税込)

編集 日本手話研究所  
発行者 社会福祉法人 全国手話研修センター 〒616-8372 京都市右京区嵯峨天龍寺広道町3-4  
出版社 文理閣 〒600-8146 京都市下京区七条河原町西南角

◆お申込は、

社会福祉法人 全国手話研修センター

TEL：075-873-2646 FAX：075-873-2647 Eメール：jslri@com-sagano.com

〈特別割引〉10冊以上は10%割引。総額4万円(23冊)以上ご購入で送料無料。

※発行日以降は、インターネット書店でも購入可能です(但し特別割引は直接お申込に限ります)



購入  
申込  
書

手話・言語・コミュニケーション No.10

公費 私費

冊

■氏名

■発送先 〒

■昼間の連絡先(自宅・携帯・職場)

TEL

FAX



	7	8	9
特集	<手話の歴史3> ・広島手話の歴史 ・富山手話の歴史 ・山梨手話の歴史		<難聴とコミュニケーション> ・難聴と手話 ・中途失聴・難聴者の暮らしに安心と安全を ・大塚聾学校の乳幼児教育相談について
特別寄稿	「カッコ悪い私のスタートライン」 「佐藤在寛、その人物像と純口話法批判・手話擁護論」	<ろう教育編> 「京都府立聾学校文化財指定資料とその意義」 「学生懇談会時代の思い出から」 「藤本敏文の青春」	「3・3声明 教師側の検証」 「ろう文化宣言を振り返る」 「手話を学ぶ人のための言語学への招待」
手話の歴史	(特集へ)	・山形手話の歴史 ・秋田手話の歴史、試(私)論 ・「手話の歴史」について	・滋賀手話の歴史 ・岩手手話の歴史

連載：「身振りから手話へ、音声から音声語へ」(No7・8・9)

「ある人生 わが半生の記」(No8・9)、

「月曜男の物語」(No8・9)、

「ある人生、ボクの学校」(No7)、

「全国聾学校歴史年表<北海道・東北>」(No8)、

「東北民話・手話語り」(No9)

論文：「聾学校における手話教育の系統性の在り方」(No7・8)

<ご注文>

